



宮寺小だより

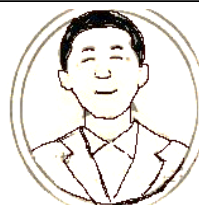
かしこく なかよく たくましく

令和6年度 第2号

5月1日 児童数223名

入間市立宮寺小学校

入間市宮寺 594-1 電話 2934-2014



きれいな学校 ～落ち着いた教育活動を進めます～

宮寺小学校 校長 塩澤 榮一

5月になりました。子どもたちが意欲的に学習に取り組み、落ち着いた教育活動が進められています。先日は授業参観・懇談会にお越しいただきましてありがとうございました。1年進級し、ぐっと成長した姿が見られたこととおもいます。

懇談会では各学級にお邪魔し、新年度のごあいさつをさせていただきました。多くの保護者の方にご出席いただき、しっかりとうなずきながら話を聞いていただけたので、あらためて気を引き締めなければと感じました。担任も同じことを感じたはずで、全体的にはよいスタートがきれたと感じておりますが、これではではなく、持続するためにどうするか、全職員で共通理解を持ち、教育活動を進めます。

先月20日は、137回目の開校記念日でした。土曜日なので、前日に開校記念日朝会と開校記念日給食（五目ずし）でお祝いしました。話には本校卒業生である、私の友人を紹介しました。子供時代の思い出として、宮寺地区の人々は、気持ちがあたたかく、登下校や学習活動でたくさんお世話になったこと。そのお礼として元気よくあいさつをしたことを子供たちに伝えました。今でも宮寺に住み、おじさんとして子供たちを見守る友人から「子供たちの元気なあいさつを楽しみにしているよ」と言われたことを伝えました。地域でも、子供たちの元気なあいさつが聞けるのが楽しみです。



学校たんけん

校長室にやって来た1年生！

校長の学び「今月の読書」



新任教師はよく田舎に配属されるが、その地域では若い教師が来るのが珍しく、学校を挙げて私を迎えてくれた。各学年が1クラスしかない小さな学校だったが、その分素朴であたたかい雰囲気満ちていた。担任することになったのは二年生。昨年度までベテランの先生が持っていた落ち着いたクラスだった。夢だった日々が始まろうとしている。思い描いていた未来に踏み出そうとしている。十八名の子どもたちのキラキラした笑顔に、私の胸も高まった。ところが、私は驚くほど学校にはまらなかった。 「春、戻る」 瀬尾まいこ

新任の先生が大きな夢と希望を持って、子供の前に立ち、最初の一步を踏み出す、その瞬間。校長という立場でどのように支援、励ましをしていくか。しっかりと考えて臨まねば...

入間市のHP(宮寺小)に校長先生の日記を毎日更新しています。

子供達や学校の様子などを載せていますので、是非ご覧ください。

HP上にお子様の写真の掲載を希望しない方は5月10日までに担任にお知らせください。

